5年ぶりの就職激励会 ★開催★

令和6年9月28日、約5年ぶりに就職激励会を開催しました。コロナ禍では、「就職者を祝う会」という形で就職者と担当職員のみで行いましたが、今回は以前のように就職者、加古川はぐるまの家利用者、保護者、就業支援部職員など総勢60名が参加し開催することができました。令和5年度と令和6年度9月末までに就職された10名の方々が主役です。（就職者：倉田悠生さん【R5・10・1付／オークラ輸送機㈱】は都合のため当日欠席）

当日は、就職者10名のプロフィール紹介から始まり、乾杯、歓談（軽食、ジュース）、就職者への質問コーナー、利用者代表挨拶、理事長挨拶、花束贈呈など限られた時間ではありましたが、参加者は有意義に、充実した時間を過ごしました。

「次はいつ開催？」「次は自分が主役に！」「今年度もう1回できるようにしよう」などの言葉を聞くことができ、利用者、保護者、職員、そして就職者みんなが心新たに次の目標に向かい進んでいけそうです。

楢原徹さん

●R5・8・25付
●前島食品㈱
●材料の計量

約11年間、一般就労していましたが、会社閉鎖に伴い離職し、再就職を目指し就労移行支援事業を利用しました。楢原さんは、とにかくコツコツ仕事することが得意で、実習でのコツコツと真面目に仕事に向かう姿勢が認められ、見事就職となりました。

「仕事を続ける秘訣は？」との質問に、「しんどくても諦めず、最後まで続けるのみです」と答えてくれました。肩の力を抜いて、困った時はいつでも連絡してください。

岩井真さん

●R5・10・1付
●新関西衣料サービス㈱
●リネンの仕分け

特別支援学校を卒業後、就労移行支援事業で訓練を始め、2年の利用期間を延長し、なんとか就職に繋がりました。訓練では、自己理解を深めることに時間をかけて取り組み、働く上で自分が意識しなければいけないことと向き合いチャレンジできたからこそ、この度の就職に繋がったと思っています。

「はぐるまで学んだことは？」との問いに、「自分の得意、苦手を理解でき、自分を知るきっかけになりました」とのことです。課題を忘れず、目の前のことに集中して働きましょう。

松野祐輔さん

●R5・10・1付
●新関西衣料サービス㈱
●リネンの仕分け

約18年半の長い期間、一般就労していましたが、会社閉鎖に伴い離職し、再就職を目指し就労移行支援事業を利用しました。「すぐに…」「素早く…」「ペースアップ」などの課題があるマイペースな松野さんの就職までの道のりは長く、難しい課題が山積みでした。なかなか結果が出ず、一般就労を諦めるところまできていました。そんな中、就職先である新関西衣料サービス㈱で体験実習の機会をもらい、なんとか自分で就職をつかみ取ることができました。

「会社でイベントや楽しみはありますか？」と質問され、「社内で7月に焼肉を食べに行きました」「秋には社員旅行があります」とのことです。より楽しむためにも、課題を意識して働きましょう。

長谷川元希さん

●R6・3・1付
●㈱神鋼環境ソリューション
●清掃・環境整備

昨年3月に就職し、半年が過ぎました。仕事内容は工場内にある浴場清掃と工場内の環境整備・廃棄物の回収が主な業務です。屋外作業もあり、暑さ寒さにも対応しながら、安全第一で働いています。

「会社で何がやりがいですか？」との問いに、「ゴミ回収など綺麗にすることで、会社の方が喜んでくれ、自分も嬉しくなります」と笑顔で答えてくれました。今のままでいいかではなく、さらなる高みを目指し、さらに必要とされる従業員になってくださいね。

森園昇太さん

●R6・5・27付
●光永商店
●油の回収など

約1年間、就労移行支援事業で訓練を行い就職されました。お肉屋さんなどを軽トラックで回り、油を回収したり、食肉センターで肉を部位ごとに捌いたりしています。仕事の関係上、車での移動が主で、車の免許取得に挑戦し、見事取得。今では横に同僚を乗せ、森園さんの運転で油の回収を行っています。

「お給料の使い道は？」との質問に、「まずは貯金、そして生活費です。自分のために使うのは最後です」と立派に答えてくれました。体力のいる仕事ですが、仕事と休日のメリハリをつけて頑張ってください。

田浦勝也さん

●R6・6・1付
●三菱重工業㈱高砂製作所
●清掃・環境整備

約15年間、一般就労していましたが、会社閉鎖に伴い離職し、再就職を目指し就労移行支援事業を利用しました。とにかく何事にも真面目で、一生懸命。いつも気持ちの良い挨拶、きびきびとしたラジオ体操で周りに元気を与える田浦さんです。会社説明会や実習の際には、挨拶やラジオ体操も含め、仕事に向かう真面目な姿勢が会社の方に評価されました。

「どのように通勤していますか？」との問いに、「電車と徒歩で約1時間かけて通勤しています」と教えてくれました。真面目さを活かし、チームの仲間と協力して長く働き続けましょう。

中谷友彦さん

●R6・7・3付
●ウオクニ㈱
●容器洗浄・食材盛り付け

学生の頃から『食品関係の仕事がしたい』という夢を持ち続け、就労移行支援事業の訓練をほぼ休むことなく、自転車で約1時間かけて通所を続けました。緊張しやすく、気持ちが焦りやすい中谷さん。訓練状況から「もう少し希望職種の幅を広げてみても…」と周囲は思うこともありましたが、「どんな形でもいいので、食品関係の仕事」という本人の思いは変わりませんでした。この度の就職先での実習に2度挑戦し、課題を意識する姿勢が認められ、見事食品関係への就職を掴みました。まさに『初志貫徹』です。

「実習で頑張る秘訣は？」と聞かれ、「積極的に挨拶、報告、質問することです」とハッキリ答えてくれました。引き続き、焦らず、落ち着いて、仕事をこなしていきましょう。

長谷川雄飛さん

●R6・7・22付
●前島食品㈱
●昆布の選別

おやつ昆布の製造ラインで昆布の選別作業等で働いています。訓練中の長谷川さんは何事においても「ちょっと難しいです」「大変です」などマイナス発言が多く、ネガティブ思考でした。実習でも「掃除が大変です」「実習の期間だから頑張れました」など会社で働きたいという気持ちが感じられませんでしたが、なんとかトライアル雇用を経て、正式雇用へと繋がりました。今では製造課で任せてもらえる場所が増え、良い表情と良い声で挨拶、報告し、元気に働いています。

「ストレス発散方法は？」という問いには、「原付バイクで走って気分転換しています」とのことでした。

坂本菜摘さん

●R6・8・20付
●パーソルファクトリーパートナーズ㈱
●部品の組立

一般就労を目指し、昨年3月より就労移行支援事業の利用を開始しました。「家族と同じように、自分も普通に働きたい」「家族に迷惑をかけないように早く就職したい」と真っすぐな気持ちはいつも変わりませんでした。そんな真っすぐな気持ちが実を結び、半年経たずして就職を果たしました。短い期間でしたが、今後はこれまで取り組んできたことを実践するのみです。

「ストレス発散方法は？」という問いに、「本を読む、絵を描く、小説を書くなど趣味に没頭することです」と教えてくれました。これからも沢山のことを吸収しつつ、体調管理にも気を付けて長く働き続けてください。

丸山勝大さん

●R6・9・1付
●新関西衣料サービス㈱
●リネンのハンガー掛け

就労継続支援事業B型を利用し、色々な企業内授産での作業を経験し、体力に自信があり、体を動かして働くことが得意な丸山さんです。「いつかは会社で働きたい」という夢を持ち、自分のペースで日々頑張ってきました。訓練の経過は決して順調なものではなく失敗もありました。それでも諦めず「よかったこと、難しかったこと、頑張るべきこと」を振り返り、自分の良いところを活かせるよう取り組みました。

「ストレス発散方法は？」という問いに、「YouTubeでおもしろ動画を見ることです」と教えてくれました。会社のルールを守り、けじめある働きを続けることで、必ず頼りにされる従業員になれます。応援しています。